

Tips for 電子資料 3 Article Linkerの利用方法

Article Linkerって何？

Article Linkerは、二次文献データベース（記事・論文検索）などの検索結果から、同志社大学で利用できるフルテキストヘナビゲートするサービスです。フルテキストが利用できない場合は、DOORSやGoogle Scholar等のデータベースを参照することができます。

どこから利用できるの？

- DOGS Plusでの検索結果のリンクURLより、Article Linkerの画面に遷移します。
- リンク設定されている二次文献データベースの検索結果に **▼ ArticleLinker** のアイコンが表示されます。このアイコンをクリックするとArticle Linkerの画面に遷移します。

＜二次文献データベースの検索結果画面 例：Scopus＞



＜二次文献データベースの検索結果画面 例：BookPlus＞



1. Article Linkerの表示画面

＜文献がヒットした場合＞

オンラインコンテンツを利用することができます。



＜文献がヒットしなかった場合＞

学内で所蔵している冊子体やフリーの論文提供サイトを確認してください。



A 書誌情報

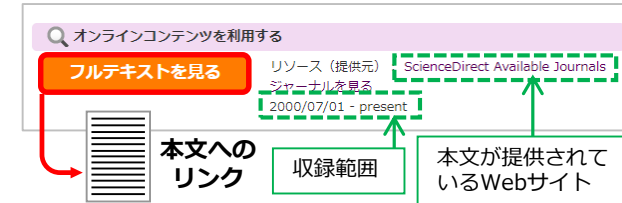
該当する電子資料の書誌情報が表示されます。

★検索結果の保存方法

- **Eメール**
引用スタイルを選択して、お名前、送信先アドレス、件名を入力し、「Eメールの送信」ボタンをクリックします。
- **エクスポート**
RefWorksなど出力形式を選択し「エクスポート」ボタンをクリックします。プレーンテキスト、HTMLを選択した場合は、プルダウンから引用スタイルを選択します。

B オンラインコンテンツを利用する

コンテンツへのリンクをクリックすると、該当する電子資料のページへ遷移します。



C 同志社大学の蔵書を探す

本学に蔵書がある場合は所蔵情報が表示されます。配架場所をクリックすると、本学OPAC (DOORS) の検索結果が表示されます。



「この書誌情報をもとにOPACで再検索する」をクリックすると、本学蔵書内で再検索できます。

D さらにフルテキストの候補を探す

- (A) 無料で提供されている論文を検索できます。
- (B) 他で提供されている蔵書を検索できます。

E 学外から文献を取り寄せる ※費用は自己負担

「複写・借用申込み」をクリックすると、複写・借用申込み画面が開きます。